

『2月県議会』一般質問及び予算特別委員会で質問を行いました。



2022年3月3日 本会議場
『2月定例会』一般質問

福岡県議会『2月定例会』は2月21日に開会、32日間の会期で、3月24日に閉会しました。今議会でも一般質問に登壇しました。

また、今議会は福岡県の「2022(令和4)年度予算」を審議する「予算特別委員会」が併せて開会され、私は委員として予算審議を尽くしました。

2022年4月

福岡県議会議員 原中誠志



↑「予算特別委員会」質問
本会議場「一般質問」⇒



服部知事

一般質問: 「本県の歴史的認識と今後の広報について」
予特質問: 「有害鳥獣対策とジビエ肉の活用について」(農林水産部)
「『少年法』改正に伴う県警察の対応について」(県警察)



ホームページ
Twitter



YouTube
Instagram

原中まさしと
つながりましょう!

- 今期の役職
- 「空港・交通インフラ調査特別委員会」委員長(2021年6月~現在)
 - 「総務・企画地域振興委員会」委員(2019年6月~現在)
 - 「福岡県国際交流推進議員連盟」副会長(2021年6月~現在)
 - 福岡県議会 第81代副議長(2019年5月~2020年6月)

福岡県議会は全国に先駆け、2つの「決議」を採決しました。

1. 「ロシア軍のウクライナ侵攻に強く抗議し、恒久平和を求める決議」

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/honkaigi/kaketsu-04-01.htm>

「福岡県議会は、ロシア軍による攻撃とウクライナの主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から直ちに全ての軍隊を完全に撤退させること及び誠実に国際法を遵守し、平和的に対応することを強く求めるものである。(中略)

以上、決議する。

2022年3月1日」

2. 「地方議会関係ハラスメントの根絶を求める決議」

<http://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/honkaigi/kaketsu-04-02.html>

「福岡県議会は、本県における地方議会関係ハラスメントの根絶を決意し、自ら率先してハラスメント根絶に向けた取組を定める条例の制定を目指すとともに、広く県内の各地方議会に対しても、連携した取組を呼びかけるものとする。(中略)

以上、決議する。

2022年3月10日」



福岡県議会は今議会、主要4会派が中心となり、全国に先駆けて2つの決議を提出。全会一致で可決しました。一つは、「ロシアのウクライナ軍事侵略に強く抗議し、恒久平和を求める決議」、二つ目は「地方議会関係ハラスメント根絶を求める決議」です。なお、二つ目の決議を受け、「地方議会関係ハラスメント根絶防止条例」(案)策定に向け、「条例検討会議」で審議が開始されます。

↑2022年3月1日 福岡県議会『2月定例会』本会議

「空港・交通インフラ調査特別委員会」委員長として調査活動報告を行いました。

「空港・交通インフラ調査特別委員会」は、空港・高速交通網等の整備、県民の移動手段の確保など、交通ネットワークに関する諸施策の推進を図ることを目的に設置されています。

福岡空港と北九州空港との一体的運用と機能強化、経済・産業等基盤となる高速交通網等の整備、福岡市営地下鉄の延伸等、県民生活の基盤となる移動手段の確保等に関する事について、総合的、横断的な視点から調査を行っています。

2021年『2月定例会』の中間報告以降、本委員会が今日まで取り組んできた調査活動の経過について、今議会で報告しました。引き続き、本委員会の審議、視察の成果を十分踏まえ、本県の交通ネットワークに関する諸施策を推進して参ります。



↑3月10日 本会議

今年も「3・11を忘れない」街宣を行いました。

2011年3月11日に発生した『東日本大震災』から11年を迎えました。大震災の被害、教訓を未来につなぐため、今年も「3・11を忘れない」街宣を行いました。

死者・行方不明者22,207人、県外避難者30,829人、帰宅困難者を合わせると現在でも38,000人が避難生活を余儀なくされています。引き続き被災地の方々に寄り添うとともに、大震災の教訓を後世につなぐ努力を続けていきます。

